

みあさ美づくり通信 No.49

Miasa Community Design Since 2006



美麻小中学校卒業式

小中一貫・コミュニティスクール第一期生

美麻小中学校の卒業式が3月18日に行われました。今年、小中一貫コミュニティスクール第一期生となる11人が9年間通った学び舎から巣立ちました。

大勢の地域の皆様からも式に出席いただきありがとうございました。



先進地視察研修報告

地域資源を活用した まち歩きマップづくり

今年度の先進地視察研修は、美麻地域づくり会議が活動を始めた当初から、視察研修などで勉強させていただいている、長野市松代町の「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」を訪ね『まち歩きマップ』の作成について勉強しました。



町内の名所や旧跡を巡る「まち歩きコース」の見所は、かつて武家屋敷であった家の立派な庭や、家々を巡る水路、お雛様、木や草、町の偉人の生家など、住民が足で歩き価値を見出したものばかりです。今では市の文化財

に登録され、それらを巡る歩道や町並みは、市が歴史の小路として整備していました。

マップ作りのポイント

マップづくりは一人で調べられることかも知れないが、たくさんの人がそれに参加し、同じ時間を共有すると、新しい発見があるものです。何より、食べ物やイベントなど、参加した人が楽しいと思える企画にすることが大事だと教えていただきました。

松代では、観光客がマップを使って散策が

楽しめるように、地元の高校生と一緒にスタンプを作成したり、小学校にマップを配布して、地域の学習に取り入れてもらうなど幅広い活用をされていました。

学校での活用は、美麻小中学校で行われている「美麻市民科」の授業でも活用できる部分があると感じました。



大事なのは楽しむこと

美麻には松代のように多くの文化財も地域資源も無いのですが、と質問したところ「美麻には北アルプスの眺望や、豊かな自然に加え、起伏の大きな地形もあるでしょう。それらを生かせば、参加した人が楽しくなるコースが出来ると思います。大事なことは、コースに何があるかではなく、歩いた人に楽しく感じてもらえることです」とアドバイスをいただきました。



みあさ デザイン教室を開催しました

長野大学の禹教授に来ていただき、今年も美麻デザイン教室を開催しました。コミュニティカレンダー作りを通じて、地域デザイン=農村デザインにどう取り組むかをご指導いただきました。

今回作ったデザインのうち何点かが今年のカレンダーに使われる予定です。

写真を提供いただいた皆さんありがとうございました。来年度も皆さんの写真を使ってカレンダーを作りたいと思いますので、春の

桜やこぶし、夏のソバ畑など季節の写真のご提供をお願いいたします。





ホップ期は、アルペンスキー教室を行いました。1月27日、2月13日の二回の講習で、初めてアルペンスキーに挑戦した1年生の子達もとても上手になりました。5年生から8年生は、2月10日、クロスカントリースキー教室に行きました。オリンピックで使ったスノーハープを会場に、オリンピック選手のように滑ってきました。



美麻市民科へのご協力 ありがとうございました

美麻小中学校7、8、9年生は、「美麻市民科」の授業で“美麻の良さを発見、発信すること”を目標に、調査活動を行ってきました。

今年度も地域の皆様のご協力のもと、大変興味深い調査結果をまとめることが出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。この調査結果は、「美麻お宝新聞」にまとめ、特別号として発行しました。皆様のお手元にもお届けする予定です。

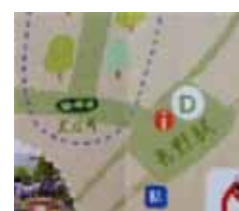
これからも、美麻小中学校の市民科の授業へのご協力をよろしくお願いいたします。

美麻小中学校 宮澤美帆子

源流美麻太鼓 善光寺御開帳イベントに出演

2015年善光寺御開帳に合わせて、4月29日に開催される「信州太鼓の祭典イン善光寺（仮名）」への源流美麻太鼓の出演が決まったそうです。

当日の演奏場所は、駅前メインステージ北側（エリアD）です。御開帳と合わせてぜひお立ち寄りください。



みんなで作るコミュニティスクール 夢の合校

ボランティア研修会を開催



横浜市の東山田中学校コミュニティハウスより竹原和泉さんを講師に迎えてボランティアの研修会を3月7日（土）に開催しました。

学校ボランティアに求められるものや、コミュニティとの関係について、10年間の取り組みから大きなヒントをいただきました。

研修会の後は、部会ごとに1年の振り返りと27年度の活動計画を話し合いました。

二分の一成人式を開催 (4年生)



四年生が二分の一成人式を行いました。生徒が自ら企画し、学ぶと言う詩を朗読。自分史を映像をみながら、友達に感謝、親に感謝の言葉!!そして親からのメッセージ。七人の生徒と親のやりとりは、感動的でした。

立志式を開催 (7年生)



ボランティア研修会で来校され、立志式を見学いただいた講師の竹原様よりコメントを寄せていただきました。

このたび思いがけず13歳のみなさまの立志式に参加させていただく機会を与えられ、感謝しています。ひとりひとり堂々と明確に立志の言葉を語り、座右の銘を示されましたが、自らと向き合い、言葉とするプロセスにも深い学びがあったことでしょう。

一同に会した保護者、地域の皆様、先生方、そして何より子供たちのつくる凛とした空気感激しただけでなく、教育の現場にさらなる高みがあることを教えていただきました。

横浜市東山田中学校
コミュニティハウス 竹原和泉

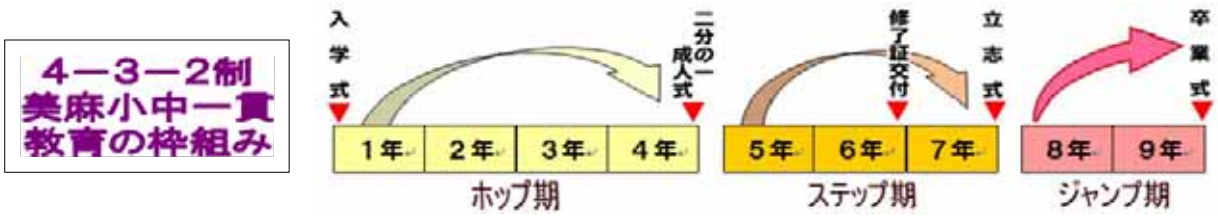
県教育委員会と地域懇談会

県教育委員会の委員さん、教育長さんをはじめ教育委員会の幹部殆どが美麻小中学校に来られ、学校関係者、運営協議会の方などが出席して2月16日に地域懇談会がありました。校長とコーディネーターから小中一貫のコミュニティスクールと特認校制度の実績や効果課題などについて説明をしました。

学校の行事、式典が変わります

本校が小中一貫教育学校としてスタートして1年が過ぎようとしています。実は法律上においては小学校と中学校の区分は残り、小と中が併設された二つの学校であることには変わらないのですが、一步先を見越して義務教育9年間で「協同の学び」でつなぐ小中一貫を始めたということになります。しかし、いよいよ本年度中の国会で法案が通れば、小学校・中学校とは別の

「小中一貫教育学校（義務教育学校と呼ばれる可能性があります）」が認められます。これは本校が、一つの学校として認められることを意味しています。小学校・中学校・小中一貫教育学校という各学校が認められることになれば、今まで二重になっていた部分がクリアされていくことも多くなりますので、今後の進展を見守っていきたいと思います。



小中一貫教育学校として、本年度から入学式は1年生のみを対象としましたが、同様に卒業式は9年生のみを対象とします。6年生の卒業式は行わず、前日の終業式で校長が修了証を一人ずつ手渡しすることにしました。



今後もこの形で継続する予定ですが、先ほどの法案の内容によっては若干変更していくことも考えられますので、その点をご承知いただければ幸いです。

なお、本校はホップ期（1～4年）・ステップ期（5～7年）・ジャンプ期（8・9年）の三つのブロックによる教育課程を編制していますので、ホップ期の最終学年4年では、二分の一成人式を実施し、



（二分の一成人式）

ステップ期の最終学年7年では、立志式を実施しています。

これらの式は、小中一貫教育における大きな節目となるもので、昨年度から実施しています。



（立志式）

本年度も保護者・地域の方も参加していただき、児童生徒の志が表現された立派な式になりました。来年度からは二つの式を同日開催にして、多くの方々にご参加いただけるように工夫し、今後も継続していきたいと考えています。

今回はこの場をお借りして変化する学校の姿をお知らせいたしましたが、まだまだ説明不十分な点が多いかと思っておりますので、時には学校に足を運んでいただき、ご質問・ご意見をいただければ幸いです。また今後も本校の教育活動がさらに充実・発展していくよう、さらなるご協力をいただきますようお願い申し上げます。



（美麻小中学校 副校長 塩島 学）

合併十年記念事業報告

美麻地域づくり会議では、「合併十年を記念事業」にあわせて、次代に継続する地域活性化事業を公募しました。事業の成果報告を順次紹介します。

新行自治会 合併10年事業報告

平成26年9月9日、太鼓愛好者らが夜通し太鼓を演奏する「北アルプス奉納太鼓」が北アルプスの山々を望む丸山公園運動場で行われました。

地元はもとより、全国各地から大勢の太鼓の仲間が参加しました。この機会に地域を全国の皆さんに知っていただくため、当新行地区では合併10年事業で購入したテント2張りを使って夜店を出店し、地元産のイワナの塩焼き、鹿フランクフルト、そばの実雑炊等を販売し、このお祭りのお祝いと、盛り上げ役を務めることができました。



公民館の役員が改選となりました

平成27・28度の公民館役員が改選となりましたのでお知らせします。役員の任期は平成27年1月1日から平成28年12月31日までです。

分館名	分館長	文化部長	体育部長
会 長	松倉栄一	倉品秀也	松下太一
副会長	宮沢雄一	合津富吉	宮沢華佐夫
		小林敏文	仲原 敦
大 塩	竹内 彰	倉品秀也	仲原 敦
二 重	佐藤修一	小林敏文	飯沢克史
新 行	松倉栄一	和田一孝	永澤真一
青 具	宮沢雄一	小林和男	因幡秀一
千 見	青山英司	北原 登	松下太一



白熱！地区綱引き大会



美麻地区綱引き大会が3月1日（日）に、トレーニングセンターで行われました。今年度は、男子7チーム・女子3チーム・男女混合5チームにより熱戦が繰り広げられました。外は雪が降り寒い日でしたが、美麻地区の各分館から大勢の皆さんの参加があり盛り上が

りました。一番最後に行われた男子

綱引き大会の結果

順位	男子の部	女子の部	混合の部
優勝	藤友会	二重レディース	二重尼子山
準優勝	二重ペアーズ	青具べっぴん連	青具力丸
3位	青具親友会	新行乙女	新行

市民スケート大会優勝

大町市民スケート大会が西公園スケート場で1月25日（日）に、開催されました。当日は天気も良くリンクも最高のコンディションの中で行われました。美麻地区からは、小学生の部に千見の小林和輝・咲希兄妹と青具の縫部桃子さんが、また一般の部に青具の大日方幸平さんが出場しました。開会式の選手宣誓は、小林和輝君が行いました。開会式後いよいよ競技が開始されました。小林和輝・咲希兄妹は、何種目にも出場し上位に入りました。また、大日方幸平さんもいい滑りをして上位に入りました。

選手各位の活躍により、美麻地区は、見事連覇を果たす事ができました。



水道料金のコンビニ納付が始まります

3月定期請求分から簡易水道料金が全国の主なコンビニエンスストアで納付することができるようになります。

曜日や時間を気にすることなく、納付書によって納めることができ、手数料もかかりません。また、従来どおり金融機関や市役所・支所の窓口でも納付できます。

■納付書の様式が変わります

コンビニ対応の納付書は従来の片面開き方式から両面開き方式となります。

また、納付書の種別により色が変わります。

▽青色（定期または精算分の納付書）

▽紫色（督促状）



※ 次の場合は、コンビニエンスストアでは納付できません。
（金融機関等で納付してください）

- ▼金額に訂正がある場合
- ▼コンビニ取り扱い期限を過ぎている場合
- ▼バーコードの印字がないか不鮮明な場合
- ▼破損、汚損などによりバーコードの読取ができない場合
- ▼赤色の納付書（＝催告書等の未納精

算書）については、コンビニでの納付ができません。

などの場合がありますの。詳しくは、お問い合わせください。

■取り扱いできる 主なコンビニエンスストア



セブンイレブン／サークルK／ローソン／ファミリーマート／サンクス／デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストア ほか

※全国の店舗で利用できます。

納付書裏面に取り扱いのできるすべてのコンビニエンスストアが記載されています。

■納め忘れのない 口座振替もぜひご利用ください。



■問い合わせ
上下水道課お客様係
Tel 22 - 0810（直通）
美麻支所
Tel 29 - 2311